

## 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 開催趣意書

### 「母性、母と子のすこやかな未来のために」

近年、わが国では未婚率の上昇や女性の晩婚化に伴う出生数の減少により、少産少子化の傾向が続いています。一方では、初婚年齢の上昇による不妊症の増加で生殖補助医療が一般化し、その結果、多胎や高齢妊婦が増えて帝王切開分娩が増加するなど、ヒトの生殖現象そのものも大きく変化してきました。妊娠・出産・産褥授乳は社会を維持するための生理現象であったにも関わらず、そのこと自体が変化を余儀なくされ、更に由々しきことは、「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」との考えに賛成する人が 42.8%（内閣府調査）にも上ったそうです。

さて、殆どの診療科における医療の多くは病んだ人を治療して元の社会に復帰させる「個の医療」です。しかし、産婦人科の医療には個人の治療に留まらず、国の人口構造に大きな影響を与える生殖としての「種の医療」が重要な診療対象として含まれています。すなわち、これは「個のいのち」と「種のいのち」を同時に考え、診療に対峙していることに他なりません。ヒトは偶然生まれてきますが、いつの日か必然的に死を迎えます。これは厳然たる事実ですが、ヒトは文化の一環として医療を考案し、結果的には生物学的な種の維持における自然淘汰の原則を大きく変えてしまいました。そのために医療の現場では、生殖補助医療に始まり、胎児治療、再生医療、脳死判定を含む臓器移植、尊厳死など数多くの「いのち」に関する倫理的問題が提起されています。これらは国民性や宗教や生活環境などの影響が大きく、わが国ではそれぞれ未だ法的な整備が追いついていません。しかし、多様な個の命の仕組みを解明してそれ自体限られた長期生存に寄与できたとしても、ヒトの生殖の形が変わり、また急速な環境破壊が進めば、ヒトという種が絶えてしまうこともあり得ます。

「種のいのち」の維持に密接に関係する母性とは、「女性が母として持っている性質。また、母たるもの。」であり、母性愛は「母親が持つ、子に対する先天的・本能的な愛情。」と言われています。この母性の喪失も、育児放棄や家庭内暴力など多くの社会問題の要因であることは想像に難くありません。父親を含め、親になれない親が増加し、「親学」を論じなければならないような世の中になってしまいました。私達の職務は妊娠・出産・育児に対する教育と実際の支援であり、家族から始まるヒトの社会を形作るために最も根源的な、「母性」や「母性愛」という感情を育む現場で遂行されています。なお一層私達が努力することで、広く「母性」が再認識され、そしてさらに個や種の「いのち」が尊重され、温もりのある思いやりに溢れた社会が再び形成されることを心から願っている次第です。

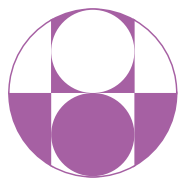
この度、福岡県では初めての第 53 回日本母性衛生学会（平成 24 年 11 月 16・17 日）をアクロス福岡（福岡市）で開催することとなりました。幸いなことに、福岡県には 4 つの医学部を含め 11 校もの看護系大学や 17 の専門学校があります。これら教育機関の力を結集し、医療関係者以外の多くの方々にもご参加頂き、明るい次世代づくりの討議や提案ができるよう企画して参る所存です。皆様方の暖かいご支援を切にお願い申し上げます。

第 53 回日本母性衛生学会 大会長  
福岡大学医学部産婦人科教授  
瓦林 達比古

# 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 開 催 要 項

本学会は産科婦人科学、助産学、母性領域における研究の発展と知識の交流を図り、もって医学の進歩に寄与することを目的とし、その成果は今後の妊産婦や女性の健康増進に大きく貢献することが期待されます。つきましては、皆様方の暖かいご支援、ご協力をお願いいたします。

- 大会名称 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会
- 主催 日本母性衛生学会
- 会期 平成 24 年 11 月 16 日(金)・17 日(土)
- 開催時間 午前 9 時～午後 5 時
- 会場 アクロス福岡  
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1
- 開催テーマ 母性、母と子のすこやかな未来のために
- 参加予定人数 約 2,200 名
- 開催内容 会長講演、特別講演、教育講演、シンポジウム  
一般演題、市民公開講座など



第53回 The 53rd Annual Meeting of Japan Society of Maternal Health  
日本母性衛生学会総会・学術集会

～ 母性、母と子のすこやかな未来のために ～

演題募集期間 2012年4月3日(火)～6月20日(水)

会期 2012年11月16日(金)・17日(土)

大会長 瓦林 達比古 (福岡大学医学部産婦人科教授)

会場 アクロス福岡 | 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
TEL 092-725-9111

学会HP <http://bosei53.umin.jp/>

大会運営事務局

福岡大学医学部産婦人科学教室  
〒814-0180 福岡市城南区七隈 7-45-1  
TEL : 092-801-1011(内線 3505)  
FAX : 092-865-4114  
E-mail : bousei53@fukuoka-u.ac.jp

事務局窓口

株式会社日本ジーニス  
〒812-0021 福岡市博多区築港本町5-10かね又ビル4F  
TEL : 092-282-3310 FAX : 092-263-1580  
E-mail : bousei@zenith-j.co.jp

## ご挨拶

謹啓

貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて今回、平成24年11月16日(金)・17日(土)に第53回日本母性衛生学会総会・学術集会をアクロス福岡にて開催させていただくことになりました。

日本母性衛生学会は、産婦人科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、栄養士、行政官などからなる約5,100名の会員で構成され、昭和34年に設立された学会です。本学会は、国内はもとより海外でも活躍する研究者並びに臨床医、助産師、看護師、コ・メディカルや学生が多数参加し、最新の研究成果や症例報告がなされ産科婦人科学、助産学の発展、母子の健康に大きく貢献して参りました。

会の開催運営は参加者の会費によって行うのが本来の姿ではありますが、実際には参加者の会費のみで運営するには限度があり、各方面からのご支援を仰がざるを得ないのが現実でございます。

つきましては、本学会の主旨をお汲み取り頂き、貴社のご協力・ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

時節柄、誠に恐縮に存じますが、本学会の発展と円滑な運営のため、何卒宜しくご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成24年3月吉日

第53回日本母性衛生学会総会・学術集会 大会長  
福岡大学医学部産婦人科教授  
瓦林 達比古

## 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 企業展示募集要項

- 1.寄与金の使途 企業展示費
- 2.募集目標 800 万円
- 3.募集締切り 平成 24 年 6 月末日
- 4.展示費 1 ブース : 200,000 円
- 5.申込方法 別紙の申込書にご記入の上、下記事務局窓口まで郵送又は FAX  
でお送り下さい。
- 6.展示広告スペース 1 ブース(間口 1,800mm・奥行 900mm・高さ 2,100mm)  
オプションや使用電気につきましては、詳細が決定しましたら  
連絡いたします。
- 7.大会運営事務局 福岡大学医学部産婦人科学教室
- 8.事務局窓口 株式会社日本ジーニス 担当 : 白浜・玉井  
〒812-0021 福岡市博多区築港本町 5-10 かね又ビル 4F  
TEL092-282-3310 / FAX092-263-1580  
E-mail : bousei@zenith-j. co. jp
- 9.お支払期日 申込書確認後、ご請求書をお送り致します。

# 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 企業展示申込書

第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 事務局窓口御中

金 \_\_\_\_\_ 円

趣旨に賛同し上記金額を「第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会」への

企業展示 \_\_\_\_\_ ブース

として申し込みます。

平成 年 月 日

貴社名 \_\_\_\_\_

ご担当者名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail アドレス \_\_\_\_\_

ご請求書送付先（上記と異なる場合に記載ください）

ご担当者名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

## 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 プログラム掲載広告募集要項

1. 寄与金の使途      プログラム掲載広告費
2. 募集目標            200 万円
3. 募集締切り        平成 24 年 6 月末日
4. 広告金形式        広告掲載料の詳細は以下のとおりです。(白黒印刷 B5 版)  
表 3 (艶紙) 先着 1 社                    150,000 円  
巻末最終 1 頁 (普通紙) 先着 1 社       120,000 円  
巻末 1 頁 (普通紙)                        70,000 円  
巻末 1/2 頁 (普通紙)                      40,000 円
5. 申込方法           別紙の申込書にご記入の上、下記事務局窓口まで郵送又は FAX  
でお送り下さい。
6. 広告                下記事務局窓口 E-mail ヘデータで 7 月末日までにお送りください。
7. 大会運営事務局   福岡大学医学部産婦人科学教室
8. 事務局窓口        株式会社日本ジーニス      担当：白浜・玉井  
〒812-0021 福岡市博多区築港本町 5-10 かね又ビル 4F  
TEL092-282-3310 / FAX092-263-1580  
E-mail : bosei@zenith-j.co.jp
9. お支払期日        申込書確認後、ご請求書をお送り致します。

# 第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 プログラム広告掲載申込書

第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会 事務局窓口御中

金 \_\_\_\_\_ 円

趣旨に賛同し上記金額を「第 53 回日本母性衛生学会総会・学術集会」への広告掲載料として申し込みます。

希望頁 にチェックを入れて下さい

表 3 ( 艶紙 ) 先着 1 社

巻末最終 1 頁 ( 普通紙 ) 先着 1 社

巻末 1 頁

巻末 1/2 頁

平成 年 月 日

貴社名 \_\_\_\_\_

ご担当者名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

ご請求書送付先 ( 上記と異なる場合に記載ください )

ご担当者名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_